

—生き物の保全—

身近な生き物、ホタルを見よう

○自然を守れば、ホタルも守れる○

ふつう 普通、ホタルというときはゲンジボタルやヘイケボタルのことを言い、

よる 夜になると美しく光り、昔から、日本の人々にとても親しまれてきました。



ヘイケボタル

ちかごろ さて、近頃では、そんなホタルの数が減ってきています。

このままでいいのか？—いや、よくない！！
ちいさ ということです、たくさんの地域でホタルの数を増やそうという計画

おこな が行われています。

しかし、それらの計画はうまくいっていないこともあります。

それはなぜか？—それはホタルの数を増やすだけではうまくいかないからです。

す 自然をつくることができないと、ホタルは増えられない。

でも、そんなことはとても大変です。

しぜん だから、「自然がこわれてからつくるのではなく、こわさないようにすること」が
たいせつ とても大切なのです。

しぜん のこ さて、「自然を残していこう！！」という計画も近頃では多くなっています。

まつもと 松本市庄内では数年前、開発によってつぶされるはずだったヘイケボタルの

たんぼ 土を別の場所に移し、水路を作ろうという計画ができました。

さいしょ むし くさ すく すいろ
そして、最初はホタルをはじめとした虫たちや草も少なかったこの水路も、
すこ いきもの ふ おお
少しずつ生き物が増えてきて、ホタルも多くなってきました。

○ホタルの生活○

みなさんは、ホタルはいったい何日くらい生きているのか、知っていますか？

つち なか で かていど
土の中から出てきたホタルは、たったの 10日程度しか

い い
生きることができないと言われていました。

おとな
しかしそれは大人のホタルなのです。

こども ほたる だれ み みず なか ねん す
子供のホタルは、誰も見ていない水の中で 1年も過ごしているのです。



ホタルの幼虫は
こんな姿をしています！

みず なか す おとな ちじょう
ずっと水の中に住んでいたのに、大人になって地上に
で
出てきたら

し
すぐに死んでしまうなんて、なんだかせつないですね。

こんかい し こども ようす み
今回はあまり知られていない、子供のホタルの様子を見られるようにしました。

こども ほたる みず なか なに
子供のホタルは水の中で何をしているのかな??

こども ほたる せいかつ
みんなも子供のホタルの生活をのぞいてみよう!!

し
きみは、ホタルのことをどのくらい知っているかな??

たんとく	しんしゅうだいがく	りがくぶせいぶつか	がっか	おくむらともあき	ひゅうがめぐみ	ふじやますお
担当	信州大学	理学部生物科	学科	奥村知祥	日向愛美	藤山静雄
		まつもととししやうない		かみじやうけいこ		
		松本市庄内		上条慶子		